

## 会員だより

株式会社 大寛組  
代表取締役社長 大濱 均

報告  
専務取締役  
系数 政永

### 災害支援第1号工事と琉球王朝の謎とロマン？

平成20年6月、南城市玉城富里で、国道331号沿いの琉球石灰岩の法面が崩落し、国道への落石の危険が生じ、国道331号が全面通行止めになる災害が発生しました。応急対策等の緊急の災害対応が必要となり、同年3月に協定を締結したばかりの「災害時における沖縄総合事務局開発建設部所管施設に係る応急対策等の支援に関する協定」に基づく初の事例として、南部国道事務所からの災害支援要請を受け、当社で応急対策と復旧工事を行いました。現場は、琉球王国第一尚氏6代尚泰久王墓の岩盤の一部が崩落し国道への落下する恐れが大きいことから、その除去と周辺の法面の対策を行うものでした。

対策工事は、隣接する同王の長男安次富加那巴志の墓の保全にも配慮して行いました。初めて行われた調査では、安置されていた厨子甕や石棺の状態、「イケ」と呼ばれる箇所多数の人骨等を確認し、尚泰久の墓のファイバー調査では、入母屋造の石棺と黒い壺が並べられているのが判明したそうです。工事経験37年、災害支援工事、墓の設計施工とも初めてで、発注者、受注者、現場共々苦労はしましたが、無事やり遂げ、また琉球王朝の謎とロマンの一端に触れ、感慨深く思いました。



発災時



完成/解除

## 会員だより

大成ロテック(株)  
沖縄営業所長 高江洲 修

### 復帰40周年沖縄の発展のために！

当社の沖縄事業者は、昭和47年5月、沖縄の本土復帰直後に、アスファルトプラントも同時に開設され、今年で40周年を迎えます。昭和51年には、沖縄県と地元業者からの要請で、南大東島にASプラントを設置し、翌年の昭和52年には、北大東島と久米島に、さらに、平成8年には栗国島にASプラントを設置しました。南大東営業所では、地元業者からの舗装工事を軸に、沖縄県及び村発注の護岸工事等も施工し、平成7、8年度には南大東空港整備関連工事の増加もあり、業績は堅調でした。しかし、近年の公共工事の減少は、如何ともし難く、小離島の3営業所(南・北大東、栗国)は、平成21年度にその役目を終え閉鎖をしました。現在は、沖縄本島と久米島で営業活動をしており、空港、国道、米軍工事、陸上競技場等の大型

物件からアパートの駐車場まで、多岐にわたる工事を行っています。これからも沖縄の発展のために、社員一同力を合わせて頑張っていきます。

沖縄合材工場  
(沖縄市登川)



## 活動報告・トピックス

北部国道事務所が整備を進めていた「名護東道路」と南部国道事務所が整備を進めている沖縄西海岸道路の「糸満・豊見城」が、3月30日(金)と31日(土)それぞれ開通しました。開通に当たり、両事務所長より、特別寄稿を頂きました。



### やんばるの新しいハイウェイ 国道58号名護東道路開通！

北部国道  
上原勇賢  
事務所長

国道58号名護東道路の伊差川ICと世富慶ICの区間が平成24年3月30日(金)15時に開通しました。国道58号の名護市内の沿線には、公共施設や商業施設が集中しており、それらを利用する域内交通と、本半島や国頭方面を往来する通過交通が混在し、交通渋滞や事故が多発する等北部地域の発展に悪影響を及ぼしています。今回開通した区間は事業区間全体6.8kmの内4.2kmの区間で、暫定2車線での供用ですが、本開通により、名護市内の渋滞解消、交通事故の減少や各地域へのアクセス性が向上し、北部地域の活性化につながることを期待されています。なお、今回の開通区間は、県内最長トンネルとなる名護大北トンネル(1,976m)と幸地又トンネル(1,170m)の2トンネル区間が3km以上となることから、事前に、警察や各地区消防も参加した大北トンネル火災を想定した防災訓練も行いました。開通にあたり、(社)日本道路建設業協会沖縄支部の皆様のご協力に感謝を申し上げますと共に、今後とも道路事業に対するご支援、ご協力をお願い申し上げます。



### 今月の主な活動予定

- ① 4月17日(火)：道路美化・清掃活動(第68回) 10:00～11:30 奥武山、前半G
- ② 4月20日(金)：H23年度会計監査 11:00～14:00 於：事務局会議室
- ③ 4月26日(木)：H24年度第1回幹事会 11:00～13:00 於：事務局会議室

### 南部地域がより身近に！ 国道331号「糸満道路・豊見城道路」全線開通！



南部国道  
庵直  
事務所長

南部国道事務所が沖縄西海岸道路として整備を進めている「糸満・豊見城道路」が、平成24年3月31日(土)16時に全線(暫定)開通しました。この道路が開通した事により国道331号の渋滞緩和、物流拠点や観光施設等へのアクセス性が向上し、地域振興、観光振興に寄与することが期待されています。例えば、「那覇空港」から「ひめゆりの塔」までの所要時間は、従来の国道331号経由と比較すると、約40%も短縮(38分→22分)されます。この道路の特徴として、その大部分が埋め立て地域を通過するため、漁港や河川等を渡るための大きな4つの高架橋(内1橋は未整備)があることです。この内、今回開通する糸満高架橋の高さは、22.5mとなっています。合わせて整備した歩道橋を経由して高架橋の舗道に上がれることから、眺望を楽しんだり、あるいは、津波来襲時に逃げ遅れた場合の一時避難場所としても活用できます。今後も、早期4車線化に向けて整備促進に努めてまいりますので、引き続き(社)道建協沖縄支部の皆さんのご支援を宜しくお願い申し上げます。

[糸満・豊見城道路全景(南→北)]



### 寸記

波乱の予感がする平成24年度がスタートしました。のっけから1週間程度の暫定予算でのスタートとなっていますが……？さて、今月は南・北両事務所長にお願いをして、特別に寄稿して頂きました。これからも適宜、沖縄局や県の幹部の方々をお願いをしていきたいと思っていますのでご期待下さい。又、会員や読者の皆様からのご寄稿も期待していますので宜しくお願いします。